



緑がまぶしい公園に咲き誇る舞

雲井岬つつじまつり

雲井岬つつじ公園で、つつじまつりが4月下旬から開催され、5月6日(日)にはイベントデーが催されました。今年は平年より気温が高かったため、つつじの見ごろは過ぎてしまいましたが、新緑の輝く会場内では特産品を販売する出店やミニステージでの橋小学校児童による浦安の舞やダンスが披露されました。

毎年鮮やかなつつじを楽しみに来場される方は、「また来年楽しみに来ます」と話してくれました。



わくわくドキドキ子どもまつり

子どもまつり&サンドアート体験公演

子どもまつりと、砂を使って絵を描くサンドアート体験公演が、5月6日(日)に町公民館で行われました。

子どもまつりでは、お祭り定番のヨーヨーつりや輪投げのほか、手作りカーリングや的入れピンポンなどに子どもたちが夢中になって楽しんでいました。また、視聴覚室で行われた子ども読書の日のおはなし会では、大型絵本の読み聞かせや語りに聞き入っていました。

サンドアート体験公演は、大ホールで行われ、アーティストの森マサミチさんによる和や東庄をテーマにしたパフォーマンスに一同が魅了されました。実際に砂を触ってコジュリンくんを描く体験もでき、子どもだけでなく大人も楽しんでいました。





厳かに2年に一度のお浜降り

東大社桜井神幸祭

2年に一度行われる東大社桜井神幸祭が4月14日(土)に執り行われました。

朝、本殿での神事後、ほら貝が鳴り響き東大社を出発した神輿は、御手洗井でお清めし、鉾子の桜井浜へと向かいました。お昼過ぎには神輿が桜井浜に到着し、鳥居をくぐり、利根川へと入る「お浜降り」が行われました。寒さが残るなか、白装束の男衆によって清められた神輿が岸に上がると、大勢の観客から拍手が沸き起こりました。お浜降りの後には、地域の安寧を願い、橘小学校児童による浦安の舞が披露されました。



スタジアムの熱気とともに

鹿島アントラーズ「東庄の日」

4月14日(土)、鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ「東庄の日」がカシマサッカースタジアムで開催されました。イベント会場では、観光いちご組合のいちごやスイーツ、笹川なずな工房のいちごや豚肉を使った手作りパンなどが販売され、試合開始を待たずに完売しました。また、東今泉鳴和会によるお囃子や跳ね込み太鼓が披露され、観客からは大きな拍手が送られました。

グラウンドでは、東庄FCのメンバーが手入れの行き届いた芝生の上で、スタジアムのピッチを体験してとても喜んでいました。



県民の森 春の祭

晴天に恵まれた4月29日(日)に、県民の森で春の祭が行われました。朝から山野草や余刺苗の販売に多くの方が来場し、子どもたちはスーパーボールすくいに夢中になっていました。フリーマーケットや模擬店もあり、のんびり過ごす人やBBQをする人たちなど多くの人が、新緑の県民の森を楽しみました。



福祉施設利用者をいちご狩り無料招待

町観光いちご組合は、4月18日(水)に町内外14施設から180人をいちご狩りに無料招待しました。

林いちご園では、真っ赤なアイベリーを参加者の皆さんが収穫し、次々に口へ運んでいました。「おいしくて食べすぎました」と、にこやかに話してくださいました。いちご狩りを満喫していました。